



羅針盤

介護福祉士

らしんばん

No.48 (No.6)
平成21年11月発行
社団法人岡山県介護福祉士会
〒700-0813
岡山市北区石関町2-1
岡山総合福祉会館5階
TEL: 086-222-3125
印刷編集協力: 友野印刷



「収穫のよろこび」

施設の菜園で、園芸部が栽培したじゃがいもを利用者と一緒に収穫しました。

「大きなじゃがいもがいっぱいできたなあ」

「どのようにして食べようか、今から楽しみ・・・」

と収穫をしながらいろいろな思いをめぐらせていました。

「じゃがいもができたから、次は何を植えようかな・・・」

と職員も利用者に尋ねつつ、とても楽しいひとときでした。

季節感を感じていただく取り組みを多く取り入れていきながら、利用者の笑顔を多く引き出せるよう頑張っています。

岡山県介護福祉士会 初任者研修

新見地区

【カテゴリー：スキルアップ】

新見地区の初任者研修として6月26日にスクールカウンセラーの照田博之氏をお招きし「職業人としての自己管理」について研修会を行いました。

演習を交えて楽しみながらリラックスした研修会となりました。職場や自分自身のメンタルケアを行う上で心の持ち方しだいで前向きになれる等の参考になる研修会でした。

また、会員同士の交流や意見交換もでき有意義なものとなりました。



〈地区部長〉
伴藤 雅子

井笠地区

【カテゴリー： 障害者制度について】

平成21年7月11日（土）に井笠地区研修会が笠岡市認知症介護研修センターで開かれました。笠岡市健康福祉課障害者グループのリーダーである妹尾勇司氏の「障害者制度について（初心者むけ）」と題してのお話を参加者23名が聴きました。障害者福祉サービスの内容、利用のしかたを中心に話していただきました。いろいろな制度を知り、知り得たものを「安心して生活していける」事への支援につなげていきたいと思いました。

研修会終了後、総会、そして場所を移して懇親会がありました。



〈地区部長〉
佐藤ひづる



～今年度から各地区で行うようになりました～

真庭地区

【カテゴリー：コミュニケーション・接遇】

平成21年8月27日 久世エスパスランドにおいて、真庭地区初任者研修会を開催しました。

今回、「人とのかかわりの中で」とのテーマで、岡山県介護福祉士会 会長 神宝 誠子 先生に公私共お忙しい中、講演して頂きました。

まず、あなた「自分」のコミュニケーション能力はどうかと言う事で、実際に参加者同志でスピーチを行い、お互いの話し方を研究したり又、性格テストなどを行い、自分を知る事の大切さを学びました。

次に、職場において上司の事をどう思っているかグループ討議を行うと、沢山の意見が出てその場が大変盛り上がりしました。多くの人、部署との関わりを持ち責任も沢山抱えている上司の立場や役割りを解ってあげる事も大事です。

職場でのコミュニケーションは、相手の立場を考えて話しをしたり、聞いたりして円滑に行う事が大切である事を学びました。



〈地区部長〉
志賀 英夫

《出席者の一言》

◎初任者研修を地元で開催する事で時間に余裕を持って参加する事が出来ました。講演又、討議がとても楽しく、話す事、聞く事の大切さについて改めて感じる事が出来ました。

◎コミュニケーションを円滑にする事の難しさを感じ、その人を知る事が大切である事が解りました。



グループ討議

東備地区

【カテゴリー：社会保障福祉制度及び生活支援領域】

8月21日、岡山市立瀬戸公民館において、東備地区初任者研修会を行いました。講師は結びの杜 森繁樹先生を講師にお招きし、『時代に伴う社会の変化～昭和という時代を振り返り～』のテーマで講演して頂きました。

内容は社会保障制度から始まり、続いて高齢者が生きてきた『昭和の時代』を学んで行きました。衣食住、家族関係など、ものがあふれている時代に生まれ生活してきた私たちの生活観とは別の生活観があるのだと改めて知らされました。

また認知症高齢者が出演しているDVDを鑑賞し、高齢者の表情や話し方などから、気持ちや訴えなどを読み取る技術をきめ細かく教えて頂きました。

今回の研修に参加させて頂いて、普段私たちの生活観を高齢者に押しつけていたように思い、そのことに気づかされたいい機会だと感じ、とても有意義な研修会でした。



〈地区部長〉
大森 玉恵

美作地区

東備地区

厚生労働省の委託を受け 平成21年度 介護福祉士養成実習指導者 特別研修が開催される



グループ発表の様子



ロールプレイからの気づき、実際どのように
助言・指導をするかを真剣にグループワーク
している様子

前年度同様、厚生労働省の委託事業を受け「介護福祉士養成実習指導者特別研修」を行いました。今年度も、津山会場、岡山会場の2か所で行われました。参加者は実務経験3年以上の方で、介護福祉士として学生指導をするためには、施設の全体像もきちんと見える立場であるべきとの気付きもあり、充実した研修であったと思われます。



いい
いい
介護
の
日



◆◆◆ 介護の日電話相談を行います ◆◆◆

日 時 11月9～12日 10：00～15：00
 内 容 ・介護についての相談 ・介護の仕事について ・介護の資格について
 やさしい
 電話番号 (086) 225-8341

第7回介護実践研究発表会開催のお知らせ

旭川荘よしい川研修センター
平成22年1月30日(土)



平成15年から始まった「介護実践研究発表会」で70に及ぶ事例が蓄積され、今年度「実践事例集」ができあがりました。

介護の専門性をより深めるために、日頃現場で頑張っている皆さんが、自らの体験を自分の言葉で語り合う場です。皆さんの参加をお待ちしています。

詳細につきましては、決定次第ホームページにて掲載します。

社団法人岡山県介護福祉士会 「ファーストステップ研修」のお知らせ

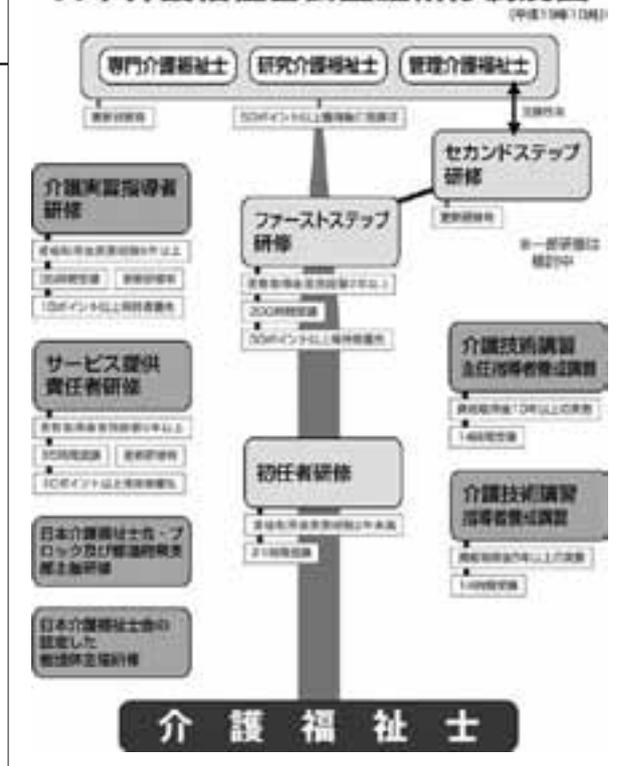
平成22年5月～11月まで
全13回の予定

小規模チームのリーダーや初任者の指導係を養成する研修です。

個人のスキルアップや組織のレベルアップを目指しましょう。



日本介護福祉士会生涯研修制度図



事務局からのお知らせ

平成22年度から会費納入方法を振込みに加え口座振替(引落)も始めます。
後日書類発送しますので、ご希望の方は手続きをお願いします。

新型インフルエンザが大流行の兆し!!

感染症や食中毒が発生しやすい時期になり、日々、皆さんが職場や家庭で健康管理に注意していることだと思います。感染症等の病気にかからないよう、また他の人に感染を拡大させないように注意していきましょう。

〈主な感染経路〉



◎感染経路をしっかり理解しよう！

- ・ **空気感染**…せきやくしゃみをした後の粒子が空气中に浮遊し感染する（主に結核菌）
 - ・ **飛沫感染**…せきやくしゃみ、会話などおよそ1mの距離で接する際に感染する（主にインフルエンザ、レジオネラ菌）
 - ・ **接触感染**…手指・食品・器具・排泄物や分泌物を介して感染する
 - 〔 経口感染 （ノロウイルス、O-157）
 - 〔 その他の感染 （MRSA、緑膿菌、疥癬他）
- ⇒ 接触感染は、施設内で感染することが最も多く、介護と介護の間に手洗いがなされなかったり、手袋が交換されなかったりすることで起こる。汚染された食物、水、血液、装置、器具、便、吐物から感染する恐れが高い。

◎感染予防の基本

私達自身が感染しないことはもちろん大切ですが、バイキンが人から人へ移っていく手助けをしない、感染を広げないということも、大切なことです。従って、感染の予防は、感染ルートを絶つことと、伝わる経路（伝播経路）を断つことが基本です。そのため、手洗いうがいの励行、マスクの着用が一番効果的です。やり方を間違えるとせっかくの予防も意味がありませんので注意しましょう。

手洗い・うがいの条件

- 流水と石鹸で（しっかりと泡だてる）充分なもみ洗い
- 手洗い手順 1回行程30秒を2回洗う
- 時計・指輪などははずす
手首までよくこすって洗う
- 親指、人差し指、全ての指の先、洗い残しの多い指の股は意識して洗う
- 手の高さは腕より低くしてすすぐ
- 洗剤が十分取れるまで洗い流す
- 手をよく拭き消毒を行う
- うがいは水を含み天井が見える程度上を向き喉の奥まで行き渡るようガラガラし吐き出す これを数回繰り返す



流水で洗い流した後は手を完全に乾かす

◎「咳エチケット」

- 咳・くしゃみが出たら、マスクを着用しましょう。マスクをもっていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
- 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- 咳をしている人にマスクの着用をお願いしましょう。
- ※咳エチケット用のマスクは、薬局やコンビニエンスストア等で市販されている不織布（ふしょくふ）製マスクの使用が推奨されます。N95マスク等のより密閉性の高いマスクは適していません。
- ※一方、マスクを着用しているからといって、ウイルスの吸入を完全に予防できるわけではありません。
- ※マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。



ウイルスは咳やくしゃみで飛び散ります



「咳エチケット」で感染拡大を防止しましょう

編集担当

岡山県介護福祉士会
広報委員会

- | | |
|-------|-------|
| 安達 悦子 | 柿原 圭子 |
| 田村 嘉章 | 花田 智美 |
| 荻野 明弘 | 藤井 奈穂 |
| 池田 光裕 | 中山富士子 |
| 岡田 修 | 濱野 寛子 |